

障がい者に受粉作業を依頼 豊田市特産の梨で農福連携



J Aあいち豊田梨部会は、障がい者が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく「農福連携」に協力できることはないか検討を始めました。令和2年度は、社会福祉法人豊田市育成会と連携し、障がい者の方に梨の受粉作業を試験的に依頼します。

受粉作業は、豊田市南部の福受地区にあるJ A梨部会員の畑で行います。棒の先に羽毛の付いた毛ばたきを使って、梨の花に花粉をつけていきます。作業は、受粉のもれが無いよう、あらかじめ着色しておいた花粉を使います。作業は約2時間を予定しています。

同地区では、農家の作業量軽減のため、梨畑（面積：約9ヘクタール／梨の木の本数：約2,700本余り）に養蜂家から借り受けたミツバチを使って受粉しています。ミツバチによる受粉は約8割程度で、残りは、農家が手作業で行う必要があります。

社会福祉と農家の労働力軽減のため、今後は他の農作業で依頼できるものはないか検討していきます。

取材日時

日時：令和2年4月8日（水）午後1時00分～ 雨天の場合は中止

集合場所：福受梨組合集荷場 豊田市福受町中ノ切26番地

参加者：豊田市育成会から障がい者6人と支援者2人、JA梨部会員、JA職員

※取材場所は別の場所です。JA職員がご案内いたします。

※作業風景は撮影できますが、障がい者の方の顔の撮影はできません。



▲梨の花が一面に広がる畑で、受粉作業をします

《JAあいち豊田梨部会の概要》

栽培面積：28.5ha

栽培農家（部会員）：45戸

出荷量（令和元年選果場出荷量）：397t

主要品種と出荷時期（天候により変更）

愛甘水・あけみず 7月下旬

幸水 8月上旬～8月中旬

豊水 8月下旬～9月中旬

あきづき 9月中旬～9月下旬

愛宕 11月中旬～12月中旬

お問い合わせ先：JAあいち豊田 営農部 園芸販売課 担当：熊谷

住所：豊田市西町4丁目5番地

TEL：(0565) 31-9857

FAX：(0565) 31-9825

